

【平成12年度学会賞・奨励賞の受賞者】

【学会賞】

- 内藤哲雄氏：信州大学人文学部教授（1948年3月生，52歳）
（研究内容） 単著『PAC分析入門』ナカニシヤ出版，1997年5月，その他紀要・学術論文多数
（推薦理由） 内藤氏の開発研究したPAC（Personal Arrirude Construct）分析は，態度やイメージの個人構造を測定し，分析する技法であり，今日，社会心理学，臨床心理学，教育心理学，教育学，教育心理学，日本語教育学等に幅広く利用されるようになってきている。個人の態度を解明する研究技法を実験社会心理学と臨床心理学の側面を巧みに融合させたところがみごとである。
- 蓮花一己氏：帝塚山大学人文学部教授（1954年1月生，46歳）
（研究内容） 向井・蓮花編著『現代社会の産業心理学』福村出版，1999年『対人コミュニケーション』木下編『記号と情報の行動科学』福村出版，1994年，その他論文多数
（推薦理由） 優れた中堅の交通・産業心理学者であり，交通制度，運用，教育に関する外国との交流，共同研究の推進を始め，交通教育等の地域活動も活発に展開しており，交通安全の社会的貢献度も大である。

【奨励賞】

- 山本 寛氏：千葉商科大学経営学部助教授（1957年2月生，43歳）
（研究内容） 単著『昇進の研究』創成社，2000年4月，『応用心理学研究』掲載の原著論文（15号，18号23号）ほか多数の論文。
（推薦理由） 山本氏は『応用心理学研究』に数多く研究論文を発表されており，このほか，産業・組織心理学会，日本労務学会等でも多くの研究を発表・報告されている。今回，博士論文をまとめた『昇進の研究』は，従業員の昇進の遅れを意味するキャリア・プラトー原因とそれが従業員に及ぼす影響について考察した異色ある研究である。

（文責：学会賞・奨励賞選考委員会委員長 正田 亘）

第25回国際応用心理学会開催のお知らせ

日 程：2002年（平成14年）7月7日～12日

場 所：シンガポール

※ 詳細は下記におたずねください

福原真知子

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96 仏教大学

T E L：075-491-2141

F A X：03-3338-2983

E-mail：fmachiko@po.iijnet.or.jp